

こまえ

平成28年(2016年)11月
通巻第63号

図書館だより

ホームページアドレス <https://www.library.komae.tokyo.jp>

—今号のトピックス—

- ・マナーアップキャンペーン
- ・聞かせて粕江の昔むかし
- ・講習会報告
- ・「障害者週間」によせて

sim miki



図書館マナーアップ



キャンペーン 2016

～本が泣いています～

図書館員が胸元にリボンを着用しているのにお気づきですか？

中央図書館では、来館される皆さまに気持ちよく利用していただくために読書週間に合わせて、図書館マナーアップキャンペーンを実施しています。

図書館は多くの皆さまが利用される公共の場であり、図書館の資料は市民の共有の財産です。

読書の秋、より快適にご利用いただけるよう、図書館利用のマナーについて一緒に考えてみませんか？

【キャンペーン期間】

平成 28 年 11 月 2 日 (水) ～28 日 (月)

期間中、図書館資料の取り扱いに関する展示やオリジナルしおりの配布を行っています。なお、しおりの配布はなくなり次第、終了します。



図書館の本に、
らくがきしたり
しるしをつけたり
しないでね。



席や本を ひとりじめしないで、
みんなでゆずりあって使おうね。

やぶれた本を見つけたら、
テープをはって直したりしないで、
図書館のひとにおしえてね。

図書館の本を大切に！



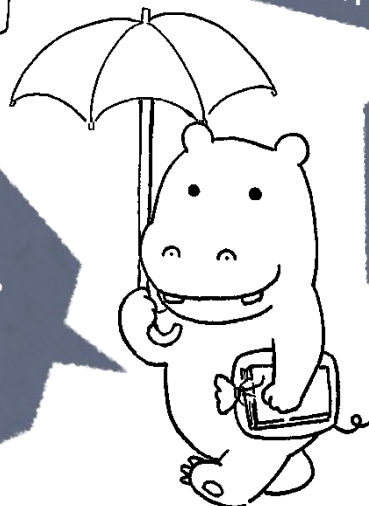
図書館の本を使うときは
そばにいるひとが、きをつけて
見てみましょうね。



紙のしおりをつかおうね。
のりつきのふせんやクリップは
本をいためてしまうよ。



紙や本は、水が
とても苦手です。
ぬらさないように、
きをつけようね。



図書館の本のそばで
のんだり たべたり
しないでね。



聞かせて

狛江の昔むかし

狛江の地形

井上 孝／著（狛江市文化財専門委員）

狛江の歴史を考えると地形を考えることは大変重要なことです。そこで今回は武蔵野台地の一角にある狛江の地形を考えてみることにしました。

狛江で一番高いところは元狛江第七小学校北側の調布境で地形図を見ると海拔31mの標高点があります。また、神代団地の近くに28mの標高点があり、ここも高いところです。では、低いところはというと狛江第六小学校付近が18mですので、狛江市の地形は北が高く南に向かってだんだん低くなっているといえます。北から南へ、南から北へ、自転車で通る機会がありましたら確認してください。

地形を考える場合、もう一つ見落とせないのが、多摩川住宅の北側から東側にかけての根川沿い、西河原公園から田中橋・狛江第三中学校の南側にかけて、和泉多摩川商店街の南側、白幡菅原神社の西方から狛江第二中学校の北側、明静院から慶元寺にかけて急崖があることです。それは、ハケとって、武蔵野台地のうちの立川段丘面と多摩川沖積低地の境をなすところで府中崖線といわれています。この線から北側は表面がローム層(赤土)に覆われていますが、南側にはローム層はありません。

表面の薄い層を取り除くと下は砂利層になります。

また、武蔵野台地は、狛江市がある立川面とそれより一段高い武蔵野面の二段からなっています。その境にも国分寺崖線という急崖があって、その崖下を野川が流れています。成城の台地は武蔵野面の一部になっていますので、立川面上にある狛江より一段高くなっていて、その間に急崖があるわけです。

府中崖線も国分寺崖線とともに湧水が豊かで崖下には根川や野川が流れ、その台地上は縄文の昔から多くの人々が住みつき、その跡が遺跡として方々から掘り出されています。狛江の遺跡もこのような地形、湧水と大きく関わっています。

多摩川沖積低地は多摩川の流れが作り出した土地です。ですから表土の下には多摩川が押し流してきた砂利が積み重なり、地下水が豊かなので古くから水田として使われていました。また、日本水道狛江浄水場（昭和7年から43年まで狛江第三中学校のところにあった）もこの地下水を利用して飲料水として供給していたわけです。

小学校高学年の皆さんにも読めるように、用語についてはなるべく優しく、漢字や固有名詞等にはふりがなを付けています。

「点字体験 絵本を点訳してみよう」

講師：伊藤聡子さん
(点字技能師、点字指導員)



視覚障がい者や点字について理解を深めることを目指し、全3回の講習会を開催し17名の方が参加されました。1日目は、視覚障がいのある方との関わり方と点字50音について、2日目は点字の歴史、点字・数字のマスあけについて、3日目は絵本『ちょうちょう ひらひら』の点訳を行いました。ご自身も当事者である講師が体験談をおりまぜながら講義をされ、ユーモアにあふれる語り口に講習会が和やかな雰囲気の中進められました。参加者からは「実際に視覚障がいのある方を駅や町で見かけたときにどのように声がけて、お手伝いをすればいいのか。」など積極的にたくさんの質問があがっていました。また点字の実習では、難解な点字の法則や例外が多いことに戸惑いながらも、楽しみながら課題をこなしていました。最終日には講師から点字で書かれた修了証がひとりひとりに手渡され、受け取る際には拍手がおこっていました。講習会開催後のアンケートでは10数名の参加者から、今後も点訳の勉強を続けていきたいという声があり、充実した3日間となりました。

(開催日時：9/28、10/5、10/12 10:00～12:00)



クリスマス企画の おしらせ

今年も11月16日からクリスマス絵本の展示をします。さらに来月には、ご好評いただいた「**ひみつのこづつみ**」のクリスマス編も予定しています。

詳しくは12月1日号の広報こまめに掲載しますので、どうぞお楽しみに！

あなたの読書活動を応援します！

＜障害者週間（12/3～9）＞によせて

中央図書館では、印刷物を読むことがむずかしい方や図書館に来ることがむずかしい方のために読書支援を行っています。このたび、図書館の「利用支援サービス」についての利用案内書をより見やすく改訂しました。さらに「障害者週間」にちなみ、下記の期間、サービスに関する啓発展示を中央図書館で実施します。これを機会にご家族やお知り合いで、図書館利用にお困りの方がいらっしゃいましたら、どうぞお問い合わせください。

展示期間：12月1日（木）から12日（月）まで

編集後記

『宇宙兄弟』の作者小山宙也さんのイラストが、国産大型ロケット「H2A」31号機に施されました。「夢」をテーマに、全国から募った写真や絵、約3万枚を組み合わせたモザイクアートで、平成28年11月2日に種子島から打ち上げられました。本から宇宙へ、みんなの夢が実現する瞬間、素敵ですね。

〈編集・発行〉

平成28年11月18日発行
狛江市立中央図書館
和泉本町1-1-5
TEL 03-3488-4414